※以下の項目を参考の上で作成をしてください(様式は自由です)。

実習企業·機関	日村市役所
実習期間	令和 元年 8月 16日 ~ 令和 元年 8月 20日
学生氏名	柳沼 優太
実習プログラム	1 日目
	8:30~9:00 朝礼
	9:00~10:30 あぶくま洞への荷物の運搬
	10:30~12:00 あぶくま洞割引優待券にシール貼り
	13:00~14:30 あぶくま洞割引優待券にシール貼り
	14:30~15:507 駐車場にナンバープレート設置
	2.3 日目
	7:50~10:00 事前準備
	10:00~16:00 ゲームコーナー手伝い
	4日目
	9:00~9:30 面接に同席
	9:40~11:00 実習と田村市についての説明
	11:00~11:30 テラス石森の打ち合わせに同席
	11:30~12:00 書類パンフレットの確認
	13:00~15:00 アンケートの集計
	15:00~15:30 船引駅の見学
	15:30~17:00 アンケートの集計
	5日目
	8:30~8:45 朝礼
	8:45~11:35 アンケートの集計
	11:35~12:00 封筒作成
	13:00~14:00 商品券の受け取り忘れのリスト作り
	14:00~15:00 コミスポ(スポーツクラブ)見学
	15:00~16:15 リスト作成の続き
	16:15~17:00 封筒作成
学び・気づき	┃
(300字程度)	担当の方に普段の業務や、行政局と田村市役所本庁との違いなど様々なお話を伺いました。会場設営準備の大切さを教えて頂きました。
	4日目にはアンケートの集計をお手伝いしました。利用者のニーズがはっきり見えてとて も興味深かったです。また、何気なく利用した駅にも利用者な様々な視点を持っているの だと感じました。その後は駅構内を実際に見て周りました。その際に取り組みについて詳 しく説明して頂いたり、その経過について説明して頂いたり、公務員試験の実体験や、公
	務員としてのやりがいなど多くの学びを得ることが出来ました。

今後に向けた 抱負 (200字程度)	今回のインターンシップで掲げた「コミュニケーション能力の向上、人見知りせずにコミュニケーションをとる」という目標はお客さんに対しては出来ていたと思いますが、実習担当の方々には出来ていなかったと思います。人見知りしない工夫や人と積極的に話すことの経験不足が自分の課題だと思いました。また公務員試験や公務員の業務について様々なお話を伺うことが出来たので、今後の自分の糧として頑張りたいです。
インターンシップを して気づいた、実 習先の魅力 (300字)	田村市の魅力は工場誘致や人材の育成など、様々な施策が活発に行われていることだと私は思いました。また、東日本大震災の被害にあった土地のイメージの改善やイベントの積極的な開催など対外的な取り組みが多いと感じました。 最寄り駅の船引駅の取り組みを見せて頂いたり、駅の利用に関するアンケートを手伝ったりした際には、利用者の声を積極的に聞いて、反映していて市民の声に寄り添っているように感じました。 また、担当の方や同じ部署の方が優しく、フレンドリーに接してくださったので、緊張が和らいで実習に取り組むことが出来ました。
写真(1~3 点)	